

発行日 H22. 12. 18

参加申し込み12/16現在89名です 目標は150名！！

SOP 25名 ALT 24名 TEN 16名 BASS 24名

こんにちは！ 48期 学生指揮者 石川雅子
 「大地讃頌」の指揮をさせて頂くことになりました、48期の石川雅子と申します。訳あって「クララ」という愛称で呼ばれている千葉県民です。気軽に声をかけてみてください、きっと喜ばれます。
 さて、ご存知の方も多い「大地讃頌」ですが、こちらは単独で歌われる事も多く、自然讃歌の印象が強い曲です。しかし、もともとは「混声合唱とオーケストラのためのカンタータ『土の歌』」の終曲であり、戦争を主な題材としている曲なのです。
 アカデミーが誕生した年でもある1962年に佐藤真先生が作曲され、後にピアノ伴奏版や男声合唱版等が作られました。「土の歌」は、土の腐敗させる力と相反する育む力、人間の愚かさ、原爆の脅威…それを知った上で描かれる平和な大地への感謝を歌った曲ともいえるでしょう。
 「世界中の土の中に地雷が一つも埋まっていない、子供達が泥まみれになって遊びまわれる大地。花が咲き乱れる平和な大地にしたい。」アカデミーで現在もご指導頂いている浅井敬壺先生はそんな想いを寄せて「大地讃頌」されていました。平和を願い、歌い続けていれば世界の何かが変わる…と。
 私もそれを信じています。
 浅井先生の平和への祈りと共に、皆さんとの出会いに感謝をしながら、私なりに「大地讃頌」と向き合っていきたいと思います。
 50年分の仲間と50年分の想いをのせて、共に最高のステージを！！

●West Side Story 演奏上の注意

全体としてすべてレガートですが、よどまないように動きをもって。英語は母音を浅くしがちなので、深い発音を意識してください。
 ページが楽譜に印刷されていないので、歌詞でページを表しました。見づらいかもしれませんがご了承ください。

Tonight, Tonight, It all began tonight. I saw you and the world went a way.

- Tonight, Tonight, Thereまで(最初のページ)
- ・Bassは音の動きで突き上げない、押しつけない。
 - ・Alto、Ooでの音の動きをしっかりと聴かせる。Away、Mでの音の動きも同様。
 - ・男声、歌詞の付いている部分ではメロディーを意識。出しすぎない。
 - ・男声、world went awayで突き上げない。レガート。音量も注意。

only you tonight. What you are, what you do, what you say.
 Today all day I had the feeling. A miracle would happen. I know now I was right.
 For here you are. Andまで

- ・Alto、1小節目のMでの動きを聴かせる。
- ・Bass、左下2小節目～3小節目のtodayの動き、突き上げない。レガート。

what was just a world is a star., tonight.
 Tonight, tonight. The world is full of light. With suns and moons all over the place.まで

- ・Ten, Bass、1小節目、跳躍で突き上げない。
- ・Bass、右ページのメロディー、ppとありますが、mpくらいで。Molto legato。
- ・Ten、右ページ下の段、with suns and moons allはメロディーに寄り添わせるように。

Tonight tonight, the world is wild and bright. Going mad, shooting sparks into space.
 Today the world was just an address. A place for me to live in, no better than all right.まで

- ・女声、1小節目～3小節目、先行する男声と同じ音量で。大き目を意識。
- ・男声、歌詞の部分はメロディーを意識。
- ・Bass、4小節目、音の上下でカクカクしない。レガート。
- ・Bass、右ページ2節目、突き上げない。

But here you are. And what was just a world is a star! Tonight.
 Tonight, tonight, won't be just any night. Tonight there will beまで

- ・男声、1小節目～3小節目のメロディー、大き目。でもレガート。
- ・Bass、4小節目レガート。
- ・下三声、下の段三小節目の音の移り、聴かせる意識を持って。
- ・Ten、右ページ上の段4小節目、下の段2小節目、薄くメロディーに寄り添わせる。

no morning star.
 Tonight, tonight, I'll see my love tonight. And for us, stars will stop where are.
 Today the minutes seem like hours, the hours go so slowly, andまで

- ・4小節目以降は全て弦楽器のイメージで！！美しく幻想的に。
- ・Sop、歌っている息を減衰させない。
- ・Alto、下の段2小節目のSomewhereのメロディーをほんの少し際立たせる。
- ・Bass、下の段4小節目のSomewhereのメロディーをほんの少し際立たせる。レガート。
- ・Ten、右ページ3小節目、音の変化をほんの少し際立たせる。

still the sky is light. Oh moon grow bright.
 And make this endless day, endless night! Tonight! まで

- ・3小節目、頭の音、フェルマータをかけます。Ohは新しく入りなおしてください。
- ・Ten、右ページTonightは、はじめからファルセットで。
- ・Bass、右ページ、コントラバスの様な深い重厚感のある響きで。
- ・Sop、ラストのハミングはどちらの音にもアクセントをつけて。

47期学生指揮者 玉木 隆寛

アカデミーの輪 フェスティバルQ&A

練習時間内では、伝達事項や皆様の疑問、質問に十分にお答えすることが出来ず申し訳ありません。そこで、いろいろな懸案事項やお問い合わせに紙面にてお伝えしたいと考えます。また、練習を休まれてもしっかりとお伝え出来るようにしたいと思います。

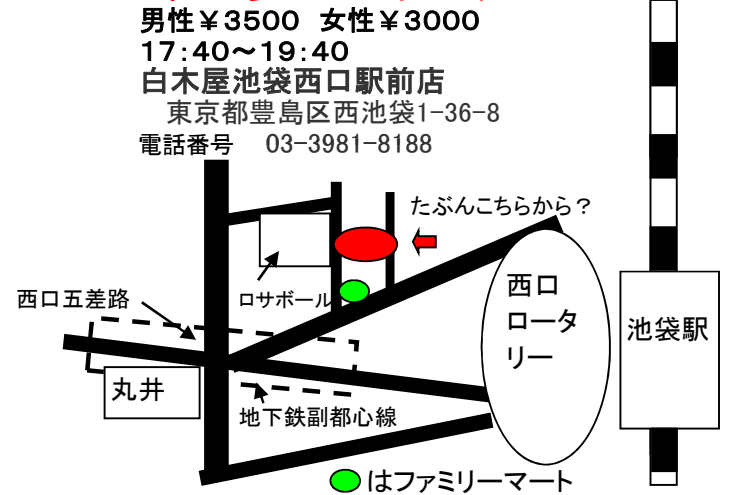
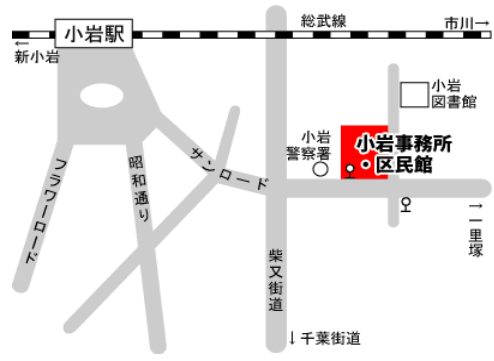
- **第4ステージに参加予定の先輩より日曜日の練習を入れて欲しいというご意見がありました。**
 今回の練習予定は①今までの活動の結果、土日に振り分けての練習より土曜日に集中しての活動の方がベター。②学生との合同練習は平日より土曜日がベスト③OB合唱団の練習日が土曜日 という状況より申し訳ありませんが土曜日の練習で判断をさせて頂きました。学生との合同は日程上厳しいと思われませんが、5.6月に技術系と話し合いOB単独での練習日が追加設定可能か確認し次回のアカデミータイムスの発行にてご案内出来るよう調整したいと考えます。

- **参加費**
 今回の個人負担ですが、参加費の他には楽譜代とチケット負担が必要となります。レセプション費用は参加費に含まれております。

- **楽譜はいつもらえますか？**
 誠に申し訳ありません。現在浄書、印刷をして1月22日練習での配布を予定しております。1冊¥2500程度の予定です。

- **次回練習会場について**
 2011/01/08(土)
 小岩区民館コミュニティホール 13:00-17:00

- **本日の忘年会のご案内**
本日参加出来ます！！
 男性¥3500 女性¥3000
 17:40~19:40
 白木屋池袋西口駅前店
 東京都豊島区西池袋1-36-8
 電話番号 03-3981-8188



ご質問、ご意見は OB会事務局 22期 吉田 亘まで	FAX 自宅 会社 携帯	048-857-5546 pilot.fc.24.wataru@jcom.home.ne.jp w-yoshida@pilot.co.jp maidookini.pilotkansai.wataru@docomo.ne.jp
----------------------------------	-----------------------	--